



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社 ヤマノホールディングス
 コード番号 7571 URL <http://www.yamano-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼最高経営責任者 (CEO) (氏名) 山野 義友
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 岡田 充弘
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3376-7878

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	9,170	10.5	122		108		242	
2020年3月期第3四半期	10,246	1.7	31		31		92	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 214百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 112百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	7.22	
2020年3月期第3四半期	2.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	10,995	1,096	10.0
2020年3月期	7,761	1,310	16.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,096百万円 2020年3月期 1,310百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,550	10.8	195	276.8	180	166.3	320		9.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	34,497,058 株	2020年3月期	34,497,058 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	956,869 株	2020年3月期	956,869 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	33,540,189 株	2020年3月期3Q	33,637,075 株

当社は「株式給付信託(BBT)」を導入しており、株主資本に自己株式として計上されている「株式給付信託(BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当社は、決算補足説明資料を、この決算短信公表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により個人消費の低下が見られ、緊急事態宣言解除後は段階的に経済活動が引き上げられたものの、新型コロナウイルス感染症の収束の兆しは見えておらず、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループでは緊急事態宣言解除後、全店でお客様と従業員の安全確保を最優先とした環境整備を行い営業時間を段階的に拡大し、また全社的に店舗管理・運営コストの削減への取り組みを継続してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、緊急事態宣言下での臨時休業等による減収影響は大きかったものの、第2四半期以後は回復傾向で推移し、前下期に新規で連結子会社化した2社及び事業譲受による寄与もあり、売上高は91億70百万円（前年同期比10.5%減）となりました。利益面では、コスト見直しによる店舗運営の効率化の推進や、休業・時間短縮営業中の固定費等を特別損失に6億53百万円振替を行ったこと等があり、営業利益は1億22百万円（前年同期は営業損失31百万円）、経常利益は1億8百万円（前年同期は経常損失31百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失については、新型コロナウイルス感染症による雇用調整助成金を特別利益に3億31百万円計上し、また新型コロナウイルス感染症による損失を一般管理費から特別損失への振替をしたこと等により2億42百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失92百万円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

・美容事業

美容事業においては、緊急事態宣言解除後、店舗の衛生管理、スタッフの健康管理、お客様の予約管理の徹底等による感染防止対策を強化しながら営業時間を拡大し、売上は回復傾向で推移しました。また前下期に連結子会社となった株式会社L. B. Gが寄与し、売上高は16億21百万円（前年同期比2.0%増）、セグメント利益51百万円（前年同期比73.8%増）となりました。

・和装宝飾事業

和装宝飾事業においては、緊急事態宣言解除後の来店客数は回復傾向で推移し、3店舗で実施した改装セールの売上も好調となりました。また前下期に和装小売店舗8店舗の事業譲受を実施したことによる増収影響もありましたが、緊急事態宣言下での休業・時短営業による大幅な減収影響があり、売上高は64億1百万円（前年同期比15.3%減）、セグメント利益7百万円（前年同期比80.9%減）となりました。

・DSM事業

DSM事業においては、外出自粛を契機に需要の高まったミシンや空気清浄器の販売を伸ばさせるとともに、休眠顧客掘り起こし・新規顧客開拓を推進しましたが、新型コロナウイルス感染拡大による展示販売会の中止が相次いだ影響を受け、売上高は7億94百万円（前年同期比27.3%減）となり、セグメント損失32百万円（前年同期はセグメント損失30百万円）となりました。

・その他の事業

その他の事業の収益は、株式会社ヤマノセイビングの前払い式特定取引業による手数料収益及び一般社団法人日本技術技能教育協会の着物着付教室の運営収益のほか、前期末に連結子会社とした株式会社マンツーマンアカデミーの学習塾運営収益が寄与し、売上高は3億52百万円（前年同期比5,499.6%増）となり、セグメント利益は8百万円（前年同期はセグメント損失6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて32億34百万円増加し109億95百万円となりました。これは主に現金及び預金が32億62百万円増加、商品及び製品が1億26百万円増加し、敷金及び保証金が37百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて34億48百万円増加し98億98百万円となりました。これは主に、短期借入金が16億9百万円増加、長期借入金が9億18百万円増加、未払金が6億17百万円増加、支払手形及び買掛金が85百万円増加し、賞与引当金が40百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて2億14百万円減少し10億96百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失計上による利益剰余金2億42百万円の減少、その他有価証券評価差額金28百万円の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2020年11月13日に公表しました連結業績予想を修正いたします。

詳細につきましては、本日公表の「2021年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,064,359	5,327,058
受取手形及び売掛金	2,089,212	2,140,709
商品及び製品	1,355,976	1,482,327
原材料及び貯蔵品	6,163	3,994
その他	338,594	217,655
貸倒引当金	△20,745	△20,796
流動資産合計	5,833,562	9,150,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,176,823	1,173,009
減価償却累計額	△724,398	△725,583
建物及び構築物(純額)	452,424	447,425
機械装置及び運搬具	10,707	10,508
減価償却累計額	△6,449	△7,314
機械装置及び運搬具(純額)	4,257	3,194
工具、器具及び備品	264,118	268,553
減価償却累計額	△221,452	△229,110
工具、器具及び備品(純額)	42,665	39,442
土地	40,211	40,211
リース資産	68,755	75,755
減価償却累計額	△33,837	△41,210
リース資産(純額)	34,917	34,544
建設仮勘定	744	-
有形固定資産合計	575,222	564,818
無形固定資産		
のれん	204,344	149,044
その他	21,290	17,843
無形固定資産合計	225,635	166,887
投資その他の資産		
投資有価証券	142,190	166,246
長期貸付金	5,199	8,128
敷金及び保証金	942,912	905,271
繰延税金資産	1,887	1,985
その他	49,105	45,448
貸倒引当金	△14,244	△14,089
投資その他の資産合計	1,127,051	1,112,990
固定資産合計	1,927,909	1,844,696
資産合計	7,761,471	10,995,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,485,556	1,571,444
電子記録債務	218,678	232,020
短期借入金	770,000	2,379,200
1年内償還予定の社債	17,400	9,600
1年内返済予定の長期借入金	242,859	255,579
未払金	493,979	1,111,326
前受金	1,378,001	1,482,413
未払法人税等	56,094	25,761
賞与引当金	91,971	51,100
ポイント引当金	27,535	30,960
株主優待引当金	5,166	5,166
資産除去債務	7,828	3,188
その他	452,359	646,053
流動負債合計	5,247,430	7,803,813
固定負債		
社債	9,600	-
長期借入金	682,358	1,600,597
長期末払金	83,100	65,708
退職給付に係る負債	25,434	22,812
役員株式給付引当金	23,991	23,991
繰延税金負債	12,783	14,517
資産除去債務	311,543	312,714
その他	54,301	54,589
固定負債合計	1,203,111	2,094,930
負債合計	6,450,542	9,898,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	979	-
利益剰余金	1,370,659	1,127,169
自己株式	△101,553	△99,303
株主資本合計	1,370,085	1,127,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△59,156	△30,964
その他の包括利益累計額合計	△59,156	△30,964
非支配株主持分	-	-
純資産合計	1,310,929	1,096,900
負債純資産合計	7,761,471	10,995,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	10,246,420	9,170,091
売上原価	4,930,357	4,510,684
売上総利益	5,316,062	4,659,407
販売費及び一般管理費	5,347,944	4,536,719
営業利益又は営業損失(△)	△31,882	122,687
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,176	1,775
受取地代家賃	1,314	1,776
助成金収入	5,928	3,271
その他	4,217	6,810
営業外収益合計	13,636	13,634
営業外費用		
支払利息	7,190	16,560
その他	6,214	11,326
営業外費用合計	13,405	27,886
経常利益又は経常損失(△)	△31,651	108,435
特別利益		
固定資産売却益	300	-
雇用調整助成金	-	331,444
その他	-	31,689
特別利益合計	300	363,133
特別損失		
固定資産売却損	-	4,115
固定資産除却損	869	0
投資有価証券評価損	-	3,853
減損損失	2,070	21,155
固定資産撤去費用	4,665	-
転籍一時金	11,129	-
新型コロナウイルス感染症による損失	-	653,152
店舗閉鎖損失	961	2,194
特別損失合計	19,696	684,471
税金等調整前四半期純損失(△)	△51,048	△212,903
法人税、住民税及び事業税	38,637	27,681
法人税等調整額	2,562	1,636
法人税等合計	41,199	29,317
四半期純損失(△)	△92,247	△242,220
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△92,247	△242,220

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△92,247	△242,220
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,242	28,191
その他の包括利益合計	△20,242	28,191
四半期包括利益	△112,490	△214,028
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△112,490	△214,028
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

株主資本の金額の著しい変動

2019年5月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項の規定に基づき、自己株式の取得を決議し、自己株式の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が47,565千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が101,553千円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	美容	和装宝飾	D S M	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,589,556	7,556,738	1,093,827	10,240,122
セグメント間の内部売上高 又は振替高	48	—	—	48
計	1,589,604	7,556,738	1,093,827	10,240,170
セグメント利益又は損失(△)	29,693	37,697	△30,787	36,603

	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高				
外部顧客への売上高	6,297	10,246,420	—	10,246,420
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,533	7,581	△7,581	—
計	13,831	10,254,001	△7,581	10,246,420
セグメント利益又は損失(△)	△6,969	29,634	△61,516	△31,882

(注) 1 その他には、報告セグメントに含まれない事業セグメントである金融事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△61,516千円には、のれんの償却費△44,785千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△16,714千円及び棚卸資産の調整額△16千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	美容	和装宝飾	D S M	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	2,070	—	—	—	2,070

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結累計期間において、株式会社L. B. Gの株式を取得し当社の子会社としたことに伴い、「美容事業」セグメントにおいてのれんが165,286千円増加しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	美容	和装宝飾	D S M	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,621,201	6,401,565	794,678	8,817,444
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	—	—	9
計	1,621,210	6,401,565	794,678	8,817,453
セグメント利益又は損失(△)	51,598	7,200	△32,369	26,429

	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高				
外部顧客への売上高	352,647	9,170,091	—	9,170,091
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,375	5,384	△5,384	—
計	358,022	9,175,476	△5,384	9,170,091
セグメント利益又は損失(△)	8,761	35,191	87,496	122,687

(注) 1 その他には、報告セグメントに含まれない事業セグメントである教育事業及び金融事業等を含んでおりません。

2 セグメント利益又は損失の調整額87,496千円には、のれんの償却費△55,300千円、各報告セグメントに配分していない全社費用142,788千円及び棚卸資産の調整額8千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:千円)

	美容	和装宝飾	D S M	その他	全社・消去	合計
減損損失	10,271	10,884	—	—	—	21,155

(重要な後発事象)

該当事項はありません。